

活動報告

2026

2.25

地域おこし協力隊OB・サポーター
伊藤健一郎

目次

01. 事業概要

02. メンバー紹介

03. 現在の課題

04. 活動実績

05. 今後の課題・展望

01. 事業概要

エンタメ×農業×地域共生

若者が大郷町で夢を実現する
ロールモデルを目指す！

エンタメ・農業・地域共生支援を掛け合わせた事業を展開し、
交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、地域住民同士が支
え合える仕組みづくりを推進。

発信力・企画力・機動力を活かし、人・技・歴史といった
町の既存資源を掛け合わせ、町の新たな価値を見出します！

地域資源の再評価と新たな価値を創出

若者の挑戦機会創出による担い手育成



02. メンバー紹介



総合プロデュース
けんけん



「便利屋すまいる」担当
りんやおにいさん



「風福農園」担当
パンくん



03.

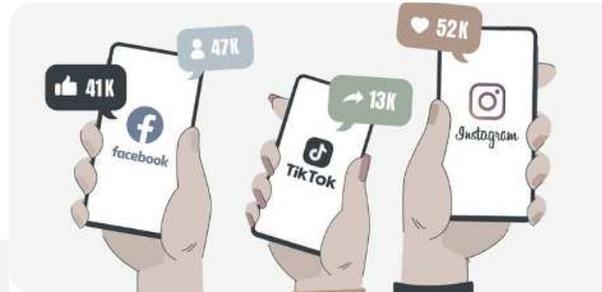
現在の課題



人口減少・担い手不足の進行

- 若年層の流出
- 地域コミュニティの縮小
- 農業の後継者不足
- 事業承継問題

↓
「役割と人がつながっていない」



情報発信の不足

- 町の魅力が外に伝わっていない
- 良い商品、良い特産品があるのに広がらない
- 移住制度や支援策が届いていない

↓
「価値が存在しているのに、認識されていない」



挑戦環境の未整備

- 「うまくいくの？」という慎重文化
- 身近に「やってる人」が見えない
- 挑戦が可視化されていない

↓
「挑戦が循環されない」

★地域の可能性が循環していない！！

活動実績



2025.10.13 「いもほりワンダーランド」



2025.11.23/2025.12.20 「ねぎほりワンダーランド」

2025.10～2026.2月末現在
累計来場者数
1,134人



2025.12.14 「クリスマスワンダーランド」



2026.1.18/2026.2.22 「すまいるわんだーらんど」



05. 今後の課題・展望

地域・企業・ヒトを繋ぐ 「架け橋」のような存在でありたい

地域・企業・ヒトをつなぐ架け橋となり、
大郷町で「挑戦」を選べる空気をつくりたい。
回避ではなく、挑戦を。
大人が責任を持って子どもたちの夢を正しく支え、
失敗を恐れず挑戦できる環境を整える。
地域の力を循環させ、夢が「夢のまま終わらない」まちへ。
そして、私たち自身の存在が、
誰かの挑戦のきっかけとなれるように。
地域とともに学び、地域とともに成長し続けます。

保育・子育て支援・学校教育に関する仕事を下さい！

空き家を地域のチカラに変える

大郷町では、空き家の増加が地域の課題となる一方、使い方次第では“まちの資源”になる可能性も秘めています。私たちは、「空き家を地域の元気づくりにつなげたい」という思いから、大郷町空き家アドバイザー協議会を設立しました。地域の人が主体となり、空き家の活用を通して“住み続けたい町訪れたい町”を目指します。



- ✓ 空き家アドバイザー有資格者による専門的な知見
- ✓ 町民・地域団体が中心となる住民主導の活動
- ✓ 全国ネットワークとのつながりで最新情報を共有
- ✓ 行動力と実践力で、地域に合わせた柔軟な対応

こんなことを目指しています！

- 💡 空き家を活かした地域拠点づくり
- 💡 若者・移住者・地域住民がつながるプロジェクトの推進
- 💡 大郷町全体で取り組む空き家から始まるまちづくりへ

ありがとうございます

な
井
加



す
忍
心!!!